

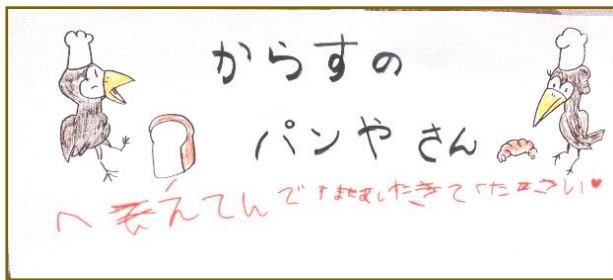


2月の園だより

令和6年 2月 1日
目黒区立ひもんや保育園

暦の上では春を迎えます。節分では子どもたちと豆まきをして鬼を払い、1年間元気に過ごせるように願いたいと思っています。

給食のおやつに手作りぶどうパンが出た日に、職員がカラスにふん装し、「かぁかぁおいしいパンが焼けました」と配膳時に行きました。幼児クラスの子どもたちは「なににな」と驚きながらも絵本のカラスのパン屋さんのイメージだと気づき、早く食べたいのですぐに手を洗いワゴンの前に整列します。その様子はカラスのパン屋さんそのものでした。次の日に「かぁかぁ」と2歳児クラスの子どもたちがカラスになって楽しんでいたので、急いで新聞紙でパンを作りパン屋さんを開店しました。0、1歳児クラスの子もそのパンを“ちょうだいな”と買いにきておいしそうに食べる真似をしています。2歳児クラスの子は紙のパンをちぎって「はい、お味見ね」と保育士にごちそうしてくれました。そのうちお店屋さんになる子も出てきて「いらっしゃい」という呼びこむ声が聞こえてきます。だんだんパンが少なくなると、幼児クラスの子がパン作りを手伝いに来てくれて事務所は大賑わいです。丸めた紙に色を塗りながら「楽しい、楽しい」「次は丸いパン作りたい」「クロワッサンも作りたい」「できたから届けてくるね」「こんなパンができたって宣伝に行かなくちゃ」等とイメージが広がり売る人、作る人、宣伝する人等自然と役割分担されていました。ちょっとしたイメージが園全体に広がり「明日もやろうね」と笑顔があふれた1日でした。これからも子どもがわくわく明日を楽しみにできる活動をしていきたいと思います。



2月の行事

- 節分
- 4歳懇談会
- 1歳懇談会
- 2歳懇談会



3月の行事

- 卒園式 (5歳児クラス)
- お別れ遠足 (3・4・5歳児クラス)
- 5歳児クラスお別れ遠足
- お別れ会

ヤモリだあ～

園内にいたヤモリを子どもたちに見せると「見せて、見せて」と集まって覗き込んでいます。するとヤモリが逃げたくて突然しっぽを切ると絶句する子どもたちです。更にしっぽがクネクネと動き続けるので、目を真ん丸にして後ずさりする子もいました。そんな中、一人の子はそのしっぽを手にのせて「しっぽ切れちゃった」「動いてるね」と言いながら周りの子に自慢げに見せていました。

生き物の不思議に触れた子どもたちでした。



しっぽ!



乳児クラスの様子



つくし組 (0歳児クラス) ~なぐり書き~

ペンを持ちトントンとペン先を紙に当てたり、腕を動かシグルグル、ウネウネと、線や点が偶然描けることを楽しんでます。紙に点や線ができることが面白く、徐々にダイナミックに腕を動かし「おっ」「あー」と言いながら嬉しそうに描いたものを指差してくれるので、「〇〇だね」等と言うと嬉しそうにうんうんとうなずいています。



すずらん組 (1歳児クラス)

~シール貼り~

シール貼りが大好きで、指先を器用に使うて真剣な表情で剥がしては貼っています。1時間近く楽しむ子もいました。紙がシールでいっぱいになると、その紙を見せて「いーる(シール)、いっぱい」ととても嬉しそうに見せてくれます。貼ったシールを指さして「あか」「あお」と言って楽しんでいます。



ちゅうりっぷ組(2歳児クラス)

~ハサミ~

ハサミを使った制作を始めています。1回で切れるよう細い紙を用意しました。ハサミを持ち、少し緊張しながら「ここ?」と保育士に切る場所を確認しながらチョキンと慎重に切っています。一枚切り終わると「もっとやりたい」と何枚も切って楽しみました。

沢山切れたので、糊で貼り鬼のお面の髪の毛にしました。



幼児クラス 鬼のお面制作

3歳児クラス

スズランテープを使って髪の毛をつくりました



4歳児クラス

目や鼻等はすべて自由に作りました



5歳児クラス

風船を使い、「張り子」をしてお面を作りました



「行事を通して ~用務職員~」

季節ごとの行事は、日本の伝統や習慣に触れる機会でもあります。今年の新年おめでとう会では“ひよっこ”になって参加しました。お迎え時、子どもたちが保護者の方に行事の出来事を話す姿を見かけると嬉しくなります。これからも試行錯誤しながら子どもたちが「楽しかった」と感じられるような行事になるように関わっていきたいと思っています。

